

がん患者・家族の悩みや負担に 関する静岡分類（2003年調査）

（注）静岡がんセンターウェブサイト「WEB版がん
よろず相談 Q&A」に静岡分類を掲載中

http://cancerqa.scchr.jp/start_shizuoka.html

補遺1 がんの悩みデータベース(分類表)

(大分類)	(中分類)	(小分類)	(細分類)	
1 外来	1-1 外来受診	1-1-1 外来受診の手続き		
		1-1-2 外来治療	1-1-2-1 待ち時間が長い 1-1-2-2 外来での抗がん剤治療が辛い	
	1-2 病院・医師の選択	1-2-1 病院の選択	1-2-1-1 病院選択のための情報入手が困難	1-2-1-1 病院選択のための情報入手が困難
			1-2-1-2 診療科の選択が困難	1-2-1-2 診療科の選択が困難
		1-2-1-3 病院選択の条件(アクセス、設備など)	1-2-1-3 病院選択の条件(アクセス、設備など)	
		1-2-1-4 今後のがん検診のための病院選択	1-2-1-4 今後のがん検診のための病院選択	
1-2-1-5 リンパ浮腫に対応する病院選択が困難	1-2-1-5 リンパ浮腫に対応する病院選択が困難			
1-2-1-6 骨髄移植を受け入れる病院が見つからない	1-2-1-6 骨髄移植を受け入れる病院が見つからない			
1-2-2 医師の選択	1-2-2-1 信頼できる医師に出会えるか	1-2-2-1 信頼できる医師に出会えるか		
2 入院・退院・転院	2-1 入院	2-1-1 入院の手続き・準備	2-1-1-1 入院についての説明不足	
		2-1-2 入院するまでの時間	2-1-2-1 入院するまでの時間が長い 2-1-2-2 入院を待ちながら日常生活を送ることが不安(人に相談もできない) 2-1-2-3 入院を待つ間に病状が進むかもしれない不安 2-1-2-4 入院を待つ間、自分の病状や病気の進み具合がわからない不安	
		2-1-3 入院に関する思い	2-1-3-1 入院をすることへの不安 2-1-3-2 入院中のストレス 2-1-3-3 見舞客の不用意な言動・態度 2-1-3-4 入院中、周囲の人(患者・看護師等)に迷惑をかけてしまった 2-1-3-5 入退院の繰り返し	
	2-2 退院	2-2-1 退院の準備		
		2-2-2 退院の時期	2-2-2-1 退院の見通し 2-2-2-2 思いがけなく早い・遅い退院 2-2-2-3 診療制度の変更により退院しなければならない	
	2-3 転院	2-3-1 転院に関する思い	2-3-1-1 転院すべきかの悩み	2-3-1-1 転院すべきかの悩み
			2-3-1-2 転院により、どんな人が主治医になるか不安	2-3-1-2 転院により、どんな人が主治医になるか不安
		2-3-1-3 転院先での医療技術への不安	2-3-1-3 転院先での医療技術への不安	
	2-3-1-4 転院したいが主治医に言い出しにくい	2-3-1-4 転院したいが主治医に言い出しにくい		
	2-3-2 転院による影響	2-3-2-1 転院により、家族に影響を及ぼした(夫の転勤、子どもの転校等)	2-3-2-1 転院により、家族に影響を及ぼした(夫の転勤、子どもの転校等)	
3 診断・治療	3-1 治療	3-1-1 治療法の選択	3-1-1-1 治療選択の迷い	3-1-1-1 治療選択の迷い
			3-1-1-2 治療選択の自己決定ができない	3-1-1-2 治療選択の自己決定ができない
3-1-1-3 自分の治療選択が正しかったか	3-1-1-3 自分の治療選択が正しかったか			
3-1-1-4 知識不足のため簡単に治療を選択してしまった	3-1-1-4 知識不足のため簡単に治療を選択してしまった			
3-1-1-5 情報不足のため治療選択が困難	3-1-1-5 情報不足のため治療選択が困難			
3-1-2 治療に関する思い	3-1-2-1 治療への不信感	3-1-2-1 治療への不信感		
3-1-2-2 どんな治療をするのかが不安	3-1-2-2 どんな治療をするのかが不安			
3-1-2-3 治療法がないと言われた	3-1-2-3 治療法がないと言われた			
3-1-2-4 他に治療法がないと言われた	3-1-2-4 他に治療法がないと言われた			
3-1-2-5 治療が辛い	3-1-2-5 治療が辛い			
3-1-2-6 この治療を続けるべきか	3-1-2-6 この治療を続けるべきか			
3-1-2-7 同じ治療をこれ以上続けられない	3-1-2-7 同じ治療をこれ以上続けられない			
3-1-2-8 治療の予定がたたない	3-1-2-8 治療の予定がたたない			
3-1-2-9 治療時期の自己決定ができない	3-1-2-9 治療時期の自己決定ができない			
3-1-2-10 新薬の認可まで治療ができなかった	3-1-2-10 新薬の認可まで治療ができなかった			
3-1-2-11 治療を待つ間に病状が進むかもしれない不安	3-1-2-11 治療を待つ間に病状が進むかもしれない不安			
3-1-2-12 ドナーが見つかるか(骨髄移植)	3-1-2-12 ドナーが見つかるか(骨髄移植)			
3-1-2-13 治療が予定どおり進められない	3-1-2-13 治療が予定どおり進められない			
3-1-2-14 治療に耐えられるか	3-1-2-14 治療に耐えられるか			
3-1-2-15 希望する新薬の使用を医師に断られた	3-1-2-15 希望する新薬の使用を医師に断られた			
3-1-2-16 抗がん剤の副作用による不安・恐怖	3-1-2-16 抗がん剤の副作用による不安・恐怖			
3-1-2-17 骨髄移植がうまくいか	3-1-2-17 骨髄移植がうまくいか			
3-1-2-18 治療による感染症が心配	3-1-2-18 治療による感染症が心配			
3-1-2-19 治療法の確定までに時間がかかることが不安	3-1-2-19 治療法の確定までに時間がかかることが不安			
3-1-2-20 抗がん剤が効かなくなる(耐性ができた)	3-1-2-20 抗がん剤が効かなくなる(耐性ができた)			

3-2 検査	3-1-3 前体験による治療への思い	3-1-3-1 前体験による治療への不安・恐怖	3-1-3-2 前体験による治療に対する拒否反応	
	3-1-4 手術に関する思い	3-1-4-1 手術を受けること(不信等)	3-1-4-2 手術への不安・恐怖	
		3-1-4-3 手術までの期間が長いことが不安	3-1-4-4 手術を待つ間に症状が進むかもしれない不安	
		3-1-4-5 手術が不可能、困難だと言われた	3-1-4-6 手術したことを後悔	
		3-1-4-7 手術を受けることができるのか		
	3-1-5 他の治療法	3-1-5-1 他の治療法・他の治療情報	3-1-5-2 代替療法・健康食品等の使用	3-1-5-3 副作用等の痛み・症状を取り除く治療
3-1-6 治療の方針	3-1-6-1 医療機関により治療方針が異なる	3-1-6-2 医師により治療方針が異なる(同一病院)	3-1-6-3 医師との治療方針の不一致	
3-2 検査	3-2-1 検査の受診	3-2-1-1 検査を受けること(不信等)	3-2-1-2 検査を受けることが不安	
		3-2-1-3 検査後の症状(痛み等)	3-2-1-4 検査の時、付き添いがほしい	
		3-2-1-5 検査が苦痛		
	3-2-2 検査の結果	3-2-2-1 検査結果を聞くことが不安		
4 緩和ケア	4-1 緩和期の精神状態	4-1-1 緩和期への思い	4-1-1-1 静かな気持ちで終わりたい	
			4-1-1-2 QOL(生活の質)を優先させたい	
			4-1-1-3 安楽死したい	
			4-1-1-4 緩和治療により自分を失わない死に方をしたい	
			4-1-1-5 緩和期の身体的苦痛が不安	
			4-1-1-6 延命治療は必要ない	
	4-1-2 死に向けての建設的な準備	4-1-2-1 不動産・銀行関係の整理をする	4-1-2-2 相続	
		4-1-2-3 身の回りの整理、葬儀の心配		
4-2 緩和ケア療法・施設	4-2-1 緩和ケア療法	4-2-1-1 (緩和ケア)苦痛をとる治療をしてほしい	4-2-1-2 (緩和ケア)どのような治療を受けるのか	
	4-2-2 緩和ケア施設	4-2-2-1 ホスピスを考えた、ホスピスを望む	4-2-2-2 緩和施設の情報(場所、費用等)が欲しい	
5 告知、IC、セカンドオピニオン	5-1 告知	5-1-1 告知の仕方	5-1-1-1 不適切な告知	
			5-1-1-2 告知の際、病院側の配慮が足りない	
			5-1-1-3 正式な告知がなかったことによる不信感	
	5-2 インフォームド・コンセント	5-2-1 受診中の病院でのインフォームド・コンセント	5-2-1-1 (受診中の病院)医師の説明不足	5-2-1-2 (受診中の病院)医師の説明が理解できない
			5-2-1-3 (受診中の病院)情報提供不足	5-2-1-4 (受診中の病院)医師の説明に納得できない
			5-2-1-5 (受診中の病院)情報不足(症例が少ない等)	5-2-1-6 (受診中の病院)同席する肉親がいなくて困った
		5-2-1-7 (受診中の病院)医師の説明により不安が増した		
	5-2-2 他院でのインフォームド・コンセント	5-2-2-1 (他院)医師の説明不足	5-2-2-2 (他院)医師の説明が理解できない	
		5-2-2-3 (他院)情報提供不足(副作用など)	5-2-2-4 (他院)医師の説明に納得できない	
5-3 セカンド・オピニオン	5-3-1 受診中の病院でのセカンド・オピニオン	5-3-1-1 医療施設により診断結果が異なる	5-3-1-2 セカンド・オピニオンのための情報収集	
		5-3-1-3 セカンド・オピニオンを求めたことにより前の医師とのコミュニケーションがうまくいかない	5-3-1-4 セカンド・オピニオンを受けるべきか	
		5-3-1-5 セカンド・オピニオンの医師が主治医に気を使った診断を下した	5-3-1-6 セカンド・オピニオンを求めたいが主治医がよく思っていない	

6 医療連携	6-1 地元医療機関との連携	6-1-1 主要な治療終了後のフォロー	6-1-1-1 息切れ等の症状で遠くの病院への通院ができなくなりそう
	6-2 医療連携の課題・問題点	6-2-1 医療連携の連絡・情報交換不足	6-2-1-1 医療連携の連絡・情報交換不足による患者への負担
7 在宅療養	7-1 在宅療養	7-1-1 通院不能	7-1-1-1 高齢のため通院が難しくなっていく 7-1-1-2 がん、他の病気の影響で次第に通院が難しくなっていく
		7-1-2 在宅療養の希望	7-1-2-1 子どもが小さいので自宅で治療したい
8 施設設備・アクセス	8-1 施設・設備	8-1-1 必要だと思う施設・設備	8-1-1-1 病院内での患者のコミュニケーションの場が欲しい 8-1-1-2 診察室でのプライバシー保護 8-1-1-3 情報収集のためのパソコン設備(病院内) 8-1-1-4 大部屋でのプライバシー保護
		8-1-2 不適切な施設・設備	8-1-2-1 病院内に不安をおおる掲示物がある 8-1-2-2 病室入口のネームプレート表示(プライバシーの配慮に欠ける) 8-1-2-3 病院が暗い雰囲気で落ち込む
	8-2 病院へのアクセス	8-2-1 通院の不便	8-2-1-1 病院が遠いため通院が大変(患者・家族) 8-2-1-2 公共交通機関が混雑しているため通院が辛い
9 医療者との関係(自院)	9-1 医療者との関係(自院)	9-1-1 医師・看護師への思い(自院)	9-1-1-1 (自院)医師・看護師の態度
			9-1-1-2 (自院)医師・看護師の発言
			9-1-1-3 (自院)医療者の検査中の言動
			9-1-1-4 (自院)医師が真実を語っているか
	9-1-1-5 (自院)医師に患者の気持ちはわからない		
9-1-1-6 (自院)診断が正しいか			
9-1-1-7 (自院)この医師でいいのか			
9-1-1-8 (自院)診断や対応に対する不信			
9-1-1-9 (自院)医師・看護師とうまく付き合っていけるか			
9-1-1-10 (自院)専門的な相談にのってくれる人がいない			
9-1-1-11 (自院)身近な人への対応に基づく医師への不信			
	9-1-2 医療者とのコミュニケーションが困難な状態	9-1-2-1 医師とゆっくり話せない	
		9-1-2-2 医師に聞きづらい(忙しそう・遠慮してしまう)	
		9-1-2-3 定期通院のタイムラグがあり医師とのコミュニケーションが困難	
		9-1-2-4 医師任せにしてしまった	
		9-1-2-5 聴覚障害のため医師とのコミュニケーションが困難	
	9-1-3 医療者とのコミュニケーション問題の原因	9-1-3-1 医療者側の情報共有化不足	
		9-1-3-2 担当医師の交代	
		9-1-3-3 心のケア(相談窓口等)の不足	
		9-1-3-4 退院により医療者から助言を得られない	
	9-1-4 医療過誤		
	9-2 医療機関との関係(自院)	9-2-1 医療機関に対する思い(自院)	9-2-1-1 (自院)治療や対応に対する不信 9-2-1-2 (自院)この病院で正しいのか 9-2-1-3 他の診療科との連携 9-2-1-4 治療後の生活に関する情報提供

10 医療者との関係 (他院)	10-1 医療者との関係 (他院)	10-1-1 医師・看護師への思い (他院)	10-1-1-1 (他院)医師・看護師の態度 10-1-1-2 (他院)医師・看護師の発言
		10-1-2 医師・看護師以外の医療 関係者への思い(他院)	10-1-2-1 院外処方薬局で「抗がん剤」と大きな声で言われた
	10-2 医療機関との関係 (他院)	10-2-1 他院での検診・診断 ・治療	10-2-1-1 過去に受けた検診・診断・治療に対する不信
		10-2-2 がん以外の治療のため の受診	10-2-2-1 がん以外の受診で罹患歴を話すことがストレス
			10-2-2-2 がん以外の受診で手術痕を見られたくない

11 症状・副作用・後 遺症	11-1 治療による副作用・ 後遺症	11-1-1 抗がん剤による副作用 の症状	11-1-1-1 抗がん剤による脱毛 11-1-1-2 抗がん剤によるしびれ 11-1-1-3 抗がん剤による吐き気 11-1-1-4 抗がん剤による外見の変化(爪が黒くなる、皮膚症 状) 11-1-1-5 抗がん剤による他の症状(貧血等) 11-1-1-6 抗がん剤による前がん症状
		11-1-2 抗がん剤の副作用の 持続	11-1-2-1 抗がん剤の副作用の症状の長期化 11-1-2-2 持続する抗がん剤の副作用 11-1-2-3 抗がん剤の副作用による日常生活への影響
		11-1-3 放射線による副作用 の症状	11-1-3-1 放射線の副作用による皮膚炎(発赤・色素沈着・ かゆみ) 11-1-3-2 放射線の副作用による頭痛・吐き気 11-1-3-3 放射線の副作用による他の症状 11-1-3-4 放射線性肺炎による呼吸器症状の持続
		11-1-4 放射線による後遺症	11-1-4-1 (放射線の後遺症)唾液分泌障害による口渇、咽頭痛 11-1-4-2 (放射線の後遺症)唾液分泌障害による日常生活 への影響 11-1-4-3 (放射線の後遺症)唾液分泌障害により食事が辛い 11-1-4-4 放射線の後遺症による他の症状 11-1-4-5 放射線の後遺症による眼への影響 11-1-4-6 放射線の後遺症による味覚・嗅覚への影響 11-1-4-7 放射線の後遺症による持続する放射線による後遺症 11-1-4-8 他の放射線の後遺症による日常生活への影響
		11-1-5 術後後遺症	11-1-5-1 術後後遺症による歩行困難 11-1-5-2 術後後遺症による発汗 11-1-5-3 術後後遺症によりたんが多い 11-1-5-4 術後後遺症によりたんの切れが悪い 11-1-5-5 術後後遺症によるむくみ 11-1-5-6 持続する術後後遺症(痛み・肩こり) 11-1-5-7 他の持続する術後後遺症 11-1-5-8 術後後遺症により腕が上がらない
		11-1-6 排尿障害による症状	11-1-6-1 頻尿 11-1-6-2 尿失禁 11-1-6-3 遷延性排尿(時間がかかる) 11-1-6-4 尿意の喪失
		11-1-7 排尿障害による日常生 活への影響	11-1-7-1 排尿障害による頻回なトイレで睡眠不足 11-1-7-2 導尿が苦痛 11-1-7-3 尿失禁で長時間の外出ができない
		11-1-8 排便障害による症状	11-1-8-1 便秘 11-1-8-2 下痢・頻便・便失禁 11-1-8-3 便意の喪失
		11-1-9 排便障害による日常生 活への影響	11-1-9-1 排便障害による頻回なトイレで外出時、仕事中落ち着 かない 11-1-9-2 排便障害による下着汚染 11-1-9-3 排便障害のため人前に出ると気をを使う 11-1-9-4 排便障害による頻回なトイレで睡眠不足 11-1-9-5 過度な頻便で外出できない

11 - 1 - 10 人工肛門の取扱い	11 - 1 - 10 - 1 人工肛門の取扱い 11 - 1 - 10 - 2 他の機能障害により人工肛門の日常ケアの困難 11 - 1 - 10 - 3 人工肛門の装具装着が困難 11 - 1 - 10 - 4 他病併発により自分で人工肛門の装具装着が困難・不可能 11 - 1 - 10 - 5 自分に合う人工肛門のパウチが見つけれられるか 11 - 1 - 10 - 6 (人工肛門)軟便によるエアフィルターのつまり
11 - 1 - 11 人工肛門による症状	11 - 1 - 11 - 1 人工肛門周辺の痛み 11 - 1 - 11 - 2 人工肛門周辺のかぶれ・かゆみ
11 - 1 - 12 人工肛門によるストレス	11 - 1 - 12 - 1 人工肛門装着によりストレスがたまる 11 - 1 - 12 - 2 (人工肛門)排泄をコントロールできない 11 - 1 - 12 - 3 一生人工肛門でいなければならない 11 - 1 - 12 - 4 一時的に造設した人工肛門が閉鎖できない不安
11 - 1 - 13 人工肛門による日常生活への影響	11 - 1 - 13 - 1 人工肛門の装具装着による日常生活での不便さ 11 - 1 - 13 - 2 人工肛門により行動が制限される 11 - 1 - 13 - 3 人工肛門造設でガスや便が知らない間に出る(においが心配) 11 - 1 - 13 - 4 人工肛門のため仕事ができない(仕事に集中できない) 11 - 1 - 13 - 5 人工肛門のため旅行に行けない 11 - 1 - 13 - 6 人工肛門のため長時間の外出が困難 11 - 1 - 13 - 7 人工肛門のため将来の日常生活に関して不安がある 11 - 1 - 13 - 8 人工肛門のため下痢にならないよう食事に気を使う
11 - 1 - 14 将来の人工肛門管理	11 - 1 - 14 - 1 将来の人工肛門の管理(人の手を借りる必要が出たとき)
11 - 1 - 15 リンパ浮腫による症状	11 - 1 - 15 - 1 リンパ浮腫により腕を上げることが困難 11 - 1 - 15 - 2 リンパ浮腫により肩が張る 11 - 1 - 15 - 3 リンパ浮腫による圧迫感 11 - 1 - 15 - 4 リンパ浮腫によるだるさ 11 - 1 - 15 - 5 リンパ浮腫によるむくみ
11 - 1 - 16 リンパ浮腫による日常生活への影響	11 - 1 - 16 - 1 (リンパ浮腫)日常生活における肉体的・精神的揺らぎ 11 - 1 - 16 - 2 リンパ浮腫による洋服選択の制限 11 - 1 - 16 - 3 リンパ浮腫による外出・仕事・家事が困難 11 - 1 - 16 - 4 (リンパ浮腫)弾性ストッキング装着による不快感・不便さ 11 - 1 - 16 - 5 リンパ浮腫が原因で退職 11 - 1 - 16 - 6 (リンパ浮腫)蜂窩織炎による体力の減退
11 - 1 - 17 失声による日常生活への影響	11 - 1 - 17 - 1 永久気管孔による入浴時の不自由 11 - 1 - 17 - 2 失声により電話での対応ができない 11 - 1 - 17 - 3 失声により将来の日常生活が不安
11 - 1 - 18 失声による社会生活への影響	11 - 1 - 18 - 1 失声で社会復帰できないこと 11 - 1 - 18 - 2 失声による器具の使用や発声障害で周囲の人に見られる 11 - 1 - 18 - 3 失声により社会から孤立
11 - 1 - 19 失声によるコミュニケーション障害	11 - 1 - 19 - 1 (失声)話が出来ない 11 - 1 - 19 - 2 (失声)発声障害 11 - 1 - 19 - 3 (失声)家族や社会とのコミュニケーション障害 11 - 1 - 19 - 4 (失声)意思を伝えられなくなった
11 - 1 - 20 胃切による日常生活に関する悩み	11 - 1 - 20 - 1 胃切による日常生活に関する悩み 11 - 1 - 20 - 2 胃切で食事が楽しめないのに炊事をしなければならない苦痛 11 - 1 - 20 - 3 胃切により、いつからどのような食事をしたらいいのかわからない
11 - 1 - 21 胃切後の影響	11 - 1 - 21 - 1 胃切手術後の回復 11 - 1 - 21 - 2 胃切後に体重が増えない、体重減少 11 - 1 - 21 - 3 胃切による他の臓器への影響 11 - 1 - 21 - 4 胃切による痛み、つばり 11 - 1 - 21 - 5 胃切による胆汁の逆流 11 - 1 - 21 - 6 胃切により腹部膨張感、ガスが出る

11-1-22 胃切による食事への影響	11-1-22-1 胃切により栄養維持できるか不安 11-1-22-2 胃切により食事がきちんとできるか不安 11-1-22-3 胃切により食事が十分に食べられない 11-1-22-4 胃切により食事がつまる 11-1-22-5 胃切による食欲減退 11-1-22-6 胃切による食後のダンピング症状 11-1-22-7 胃切により食事すると胃が痛む 11-1-22-8 胃切後、食事がおいしくない 11-1-22-9 胃切による食事に関するその他の影響
11-1-23 イレウス(腸閉塞)による症状	11-1-23-1 イレウス(腸閉塞)による腹痛 11-1-23-2 イレウス(腸閉塞)による嘔吐 11-1-23-3 イレウス(腸閉塞)による排便・排ガスの停止
11-1-24 イレウス(腸閉塞)による日常生活への影響	11-1-24-1 繰り返されるイレウス(腸閉塞)の苦痛・ストレス
11-1-25 ホルモンバランスの変化による症状	11-1-25-1 ホルモン治療等による体重増加 11-1-25-2 ホルモン治療等により胸がふくらむ (ホルモンバランスの変化)臓器摘出等による更年期症状 11-1-25-3 11-1-25-4 ホルモン治療等による生理不順 11-1-25-5 ホルモン治療等による発汗・のぼせ 11-1-25-6 ホルモン治療等による視力異常
11-1-26 ホルモンバランスの変化による日常生活への影響	11-1-26-1 (ホルモンバランスの変化)更年期症状で仕事に集中できない 11-1-26-2 (ホルモンバランスの変化)更年期症状で眠れない
11-1-27 性機能障害による症状	11-1-27-1 性機能障害により性交不能、性欲がない 11-1-27-2 射精障害 11-1-27-3 性機能障害による性交痛
11-1-28 性機能障害による日常生活への影響	
11-1-29 人工膀胱の取扱い	11-1-29-1 将来の人工膀胱管理 11-1-29-2 人工膀胱の取扱い
11-1-30 人工膀胱の症状	11-1-30-1 人工膀胱周辺の痛み 11-1-30-2 人工膀胱周辺のかぶれ・かゆみ 11-1-30-3 一生人工膀胱でいなければならない
11-1-31 人工膀胱によるストレス	
11-1-32 人工膀胱による日常生活への影響	11-1-32-1 人工膀胱のため尿のにおいがもれてしまうこと 11-1-32-2 人工膀胱のため遠出ができない 11-1-32-3 人工膀胱のため外出先での手入れが大変 11-1-32-4 人工膀胱のため旅先での宿泊や入浴が遠慮がちになる 11-1-32-5 人工膀胱による日常生活の不便さ
11-1-33 手術による日常生活への影響	11-1-33-1 手術によるコミュニケーション障害(舌がん等) 11-1-33-2 手術による嚥下障害 11-1-33-3 手術による臭覚障害・味覚障害 11-1-33-4 手術により、入浴時に傷口がしみる 11-1-33-5 手術の傷口の消毒を家ですることが大変 11-1-33-6 手術の傷跡が痛くてシートベルトができない
11-1-34 性行為の影響	11-1-34-1 性行為によるからだへの影響を危惧
11-2 その他の持続する症状、機能障害	11-2-1 持続する症状 11-2-1-1 歩く目まいや息苦しさ 11-2-1-2 体を動かすと息苦しい 11-2-1-3 創傷(ケロイド・痛み・かゆみ) 11-2-1-4 だるい 11-2-1-5 痛み 11-2-1-6 病気が原因による発声困難 11-2-1-7 発熱 11-2-1-8 水腎症による腎ろう留置の苦痛 11-2-1-9 その他の持続する症状 11-2-1-10 移植によるGVHD症状(対宿主性移植片反応) 11-2-1-11 感染症により傷口が治るのに時間がかかる

	11 - 2 - 2 その他の機能障害	11 - 2 - 2 - 1 肝機能障害 11 - 2 - 2 - 2 腎機能障害
	11 - 2 - 3 その他の症状による日常生活への影響	11 - 2 - 3 - 1 (その他の症状)好きな食事ができない 11 - 2 - 3 - 2 (その他の症状)流動食を続けることがストレス 11 - 2 - 3 - 3 (その他の症状)味がわからない 11 - 2 - 3 - 4 (その他の症状)咳き込む 11 - 2 - 3 - 5 (その他の症状)不眠、眠りが浅い 11 - 2 - 3 - 6 (その他の症状)疲れやすい 11 - 2 - 3 - 7 (その他の症状)その他の日常生活への影響
	11 - 2 - 4 がんに伴う身体的症状	11 - 2 - 4 - 1 胸水による咳そう 11 - 2 - 4 - 2 患部の腐敗、壊死など 11 - 2 - 4 - 3 腹水がたまる(癌性腹膜炎) 11 - 2 - 4 - 4 発症部の痛み 11 - 2 - 4 - 5 胸水がたまる(癌性胸膜炎) 11 - 2 - 4 - 6 骨髄浸潤(転移)のための貧血
	11 - 2 - 5 がん以外の病気による症状	11 - 2 - 5 - 1 他の病気の併発による症状
11 - 3 治療後の生活行動	11 - 3 - 1 治療後の生活・健康管理	11 - 3 - 1 - 1 現在の健康状態 11 - 3 - 1 - 2 今後の健康管理 11 - 3 - 1 - 3 今後の生活管理 11 - 3 - 1 - 4 持病、障害に伴う日常生活への影響 11 - 3 - 1 - 5 治療後に体重がふえない、体重減少 11 - 3 - 1 - 6 治療後の体力低下・体力回復 11 - 3 - 1 - 7 治療後の気力の維持 11 - 3 - 1 - 8 治療後のリハビリが辛い
	11 - 3 - 2 罹患前の生活とのギャップ	11 - 3 - 2 - 1 考えていた生活設計の狂い 11 - 3 - 2 - 2 罹患前の普通の生活ができない辛さ 11 - 3 - 2 - 3 罹患前の状態に戻れるか 11 - 3 - 2 - 4 罹患前の生活の質の維持
12 不安などの心の問題	12 - 1 不安	
	12 - 1 - 1 再発・転移の不安	12 - 1 - 1 - 1 再発・転移するかもしれない不安 12 - 1 - 1 - 2 再発・転移したことに対する思い・不安
	12 - 1 - 2 将来に対する漠然とした不安	12 - 1 - 2 - 1 機能障害になるかもしれない 12 - 1 - 2 - 2 症状・痛みが出るかもしれない 12 - 1 - 2 - 3 体力維持・体力回復できるのか 12 - 1 - 2 - 4 治療効果・治療期間に対する不安 12 - 1 - 2 - 5 治るのか、完治するか 12 - 1 - 2 - 6 副作用・後遺症が出るかもしれない 12 - 1 - 2 - 7 漠然とした治療費・経済的な不安 12 - 1 - 2 - 8 漠然とした未来を意識し、先のことが決められない(考えられない) 12 - 1 - 2 - 9 今後、どのように病状が変化するのか 12 - 1 - 2 - 10 どのくらい進行しているのか 12 - 1 - 2 - 11 他の疾患を併発するのではないか 12 - 1 - 2 - 12 結婚できないのではないか 12 - 1 - 2 - 13 食事に関する漠然とした不安 12 - 1 - 2 - 14 家・家族に関する漠然とした不安 12 - 1 - 2 - 15 もとの生活に戻れるかという漠然とした不安
	12 - 1 - 3 がん罹患による親しい人との関係性の変化	12 - 1 - 3 - 1 離婚になるかもしれない不安 12 - 1 - 3 - 2 交際相手との今後が不安
12 - 2 意識化(死・がん)	12 - 2 - 1 死を意識	12 - 2 - 1 - 1 いつまで生きられるか 12 - 2 - 1 - 2 がんイコール死 12 - 2 - 1 - 3 いつどこでどんな形で死を迎えるか 12 - 2 - 1 - 4 自分の死後のこと(商売等の不安) 12 - 2 - 1 - 5 (身近な)同病者の死に自分を重ね合わせての不安 12 - 2 - 1 - 6 死の恐怖
	12 - 2 - 2 がんを意識	12 - 2 - 2 - 1 検査結果を待つ間にがんを意識する 12 - 2 - 2 - 2 体調の悪さをがんと結び付ける 12 - 2 - 2 - 3 がんという言葉による心の深い傷 12 - 2 - 2 - 4 (身近な)同病者に自分を重ね合わせての不安



13 - 3 - 2 女性性・男性性の意識・変化

- 13 - 3 - 2 - 1 女性性の維持に関する自分らしさの揺らぎ
- 13 - 3 - 2 - 2 女性性の喪失・変化
- 13 - 3 - 2 - 3 男性性の維持に関する自分らしさの揺らぎ
- 13 - 3 - 2 - 4 男性性の喪失・変化
- 13 - 3 - 2 - 5 配偶者が自分に触れなくなった
- 13 - 3 - 2 - 6 治療や臓器喪失により子どもが産めなくなった

13 - 3 - 3 自分に対する認識の変化

- 13 - 3 - 3 - 1 自分自身を受け入れられない
- 13 - 3 - 3 - 2 情けない
- 13 - 3 - 3 - 3 自分を責める
- 13 - 3 - 3 - 4 自分のことを自分で出来なくなることへの恐れ
- 13 - 3 - 3 - 5 自分の存在を無意味に感じる
- 13 - 3 - 3 - 6 人と接するとき一歩引いてしまう

14 就労・経済的負担

14 - 1 経済的な問題

14 - 1 - 1 がん罹患による経済負担の影響

14 - 1 - 1 - 1 住宅ローンの返済

- 14 - 1 - 1 - 2 子供の学費
- 14 - 1 - 1 - 3 (商売のための)借入金の返済
- 14 - 1 - 1 - 4 住宅ローンの借入りに制約が加わった

14 - 1 - 2 医療費

- 14 - 1 - 2 - 1 医療費がかかる、高い
- 14 - 1 - 2 - 2 医療費がどのくらいかかるか見当がつかない
- 14 - 1 - 2 - 3 医療費がいつまで続くかわからない
- 14 - 1 - 2 - 4 医療費の負担増加(2割→3割)
- 14 - 1 - 2 - 5 治療費の支払いが続けられるかどうか不安
- 14 - 1 - 2 - 6 高額療養費への不満
- 14 - 1 - 2 - 7 保険給付の対象にならなかった
- 14 - 1 - 2 - 8 保険に未加入のため医療費が心配・不安
- 14 - 1 - 2 - 9 健康保険の傷病手当金の給付対象期間が切れることによる医療費の不安
- 14 - 1 - 2 - 10 骨髄移植の費用が高く保険がきかない
- 14 - 1 - 2 - 11 収入が少ないため受診・治療ができない(断念する)
- 14 - 1 - 2 - 12 保険がきかないためインターフェロン治療ができない
- 14 - 1 - 2 - 13 短期入院を繰り返すことによる医療費の支払いが煩雑
- 14 - 1 - 2 - 14 生命保険の入院保障期間が切れたことによる経済不安
- 14 - 1 - 2 - 15 障害者認定が受けられないことによる不満、経済不安
- 14 - 1 - 2 - 16 生活保護を受けるまで病院に行けない(治療費が払えない)

14 - 1 - 3 経済面における今後の生活への不安

- 14 - 1 - 3 - 1 収入のため無理に仕事をやる
- 14 - 1 - 3 - 2 今後の経済不安
- 14 - 1 - 3 - 3 老後の経済不安
- 14 - 1 - 3 - 4 保険に加入・更新できないことによる将来不安

14 - 1 - 4 がん罹患による収入減

- 14 - 1 - 4 - 1 がん罹患による収入の落ち込み
- 14 - 1 - 4 - 2 看病のため配偶者が退職し収入が減った

14 - 1 - 5 保険適用外治療等への支出

- 14 - 1 - 5 - 1 人工肛門・人工膀胱の装具購入費
- 14 - 1 - 5 - 2 代替療法・健康食品等の費用
- 14 - 1 - 5 - 3 治療のための消耗品(ガーゼ等)の購入費
- 14 - 1 - 5 - 4 リンパ浮腫のための治療や補正用具の費用
- 14 - 1 - 5 - 5 保険適用外の薬代
- 14 - 1 - 5 - 6 かつら購入費

14 - 2 仕事に関する問題

14 - 2 - 1 がん罹患による仕事への影響

- 14 - 2 - 1 - 1 今までの仕事ができなくなった
- 14 - 2 - 1 - 2 就職できるか、就職困難(再就職できるか、再就職困難)
- 14 - 2 - 1 - 3 仕事を長期休むことへの対応が悩み
- 14 - 2 - 1 - 4 仕事をやめた
- 14 - 2 - 1 - 5 職場での戦力外扱い
- 14 - 2 - 1 - 6 待遇、職場環境の変化
- 14 - 2 - 1 - 7 人事上、不利益を被った(被る可能性がある)
- 14 - 2 - 1 - 8 職場へ病名を告げる、書類等へ病名を記入して提出することが辛い(休暇申請、休暇終了時)
- 14 - 2 - 1 - 9 食事の量・時間が合わないため仕事がうまくいかない
- 14 - 2 - 1 - 10 採用を取り消された

14 - 2 - 2 仕事復帰・継続への不安(雇用者)	14 - 2 - 2 - 1 (雇用者)仕事復帰と体力の状態 14 - 2 - 2 - 2 (雇用者)仕事を継続できるか 14 - 2 - 2 - 3 (雇用者)仕事に復帰できるか 14 - 2 - 2 - 4 (雇用者)仕事に復帰するまでの期間はどのくらいか 14 - 2 - 2 - 5 仕事を退職するべきか 14 - 2 - 2 - 6 治療・通院・検査等で休みが増えること(退職の不安) 14 - 2 - 2 - 7 (雇用者)以前と同じように仕事ができるか 14 - 2 - 2 - 8 (雇用者)仕事を継続したために治療に専念できない 14 - 2 - 2 - 9 (雇用者)職場で食後、少し休みたくても休めない 14 - 2 - 2 - 10 (雇用者)仕事と治療の両立 14 - 2 - 2 - 11 (雇用者)仕事と家事の両立
-----------------------------	--

14 - 2 - 3 仕事復帰・継続への不安(経営者・自営業者)	14 - 2 - 3 - 1 (経営者・自営業者)仕事の継続が困難 14 - 2 - 3 - 2 (経営者・自営業者)事業を継続することへの迷い 14 - 2 - 3 - 3 経営者として務まるか 14 - 2 - 3 - 4 (経営者・自営業者)仕事の整理・後始末 14 - 2 - 3 - 5 (経営者・自営業者)後継者に関する悩み・迷い 14 - 2 - 3 - 6 (経営者・自営業者)客にがんを隠し続けたこと 14 - 2 - 3 - 7 (経営者・自営業者)仕事復帰と体力の状態 14 - 2 - 3 - 8 自営業の休業 14 - 2 - 3 - 9 (経営者・自営業者)得意先・客に迷惑をかける 14 - 2 - 3 - 10 自営業と家事の両立 14 - 2 - 3 - 11 (経営者・自営業者)銀行から相手にされなくなった
----------------------------------	--

14 - 2 - 4 職場での人間関係	14 - 2 - 4 - 1 職場に対する気持ちの負担 14 - 2 - 4 - 2 職場での人間関係(周囲への遠慮) 14 - 2 - 4 - 3 職場での人間関係(周囲の気づきがい負担・辛い) 14 - 2 - 4 - 4 職場でがんを理解してもらえない 14 - 2 - 4 - 5 職場で人を避けるようになった 14 - 2 - 4 - 6 がん罹患が職場内に知れ渡っていた 14 - 2 - 4 - 7 がん罹患を職場の仲間知られたくない
---------------------	--

14 - 2 - 5 リストラ	14 - 2 - 5 - 1 リストラされるのではないかと不安 14 - 2 - 5 - 2 リストラされた
-----------------	---

15 家族・周囲の人との関係

15 - 1 社会との関係

15 - 1 - 1 がん罹患に伴う周囲の反応	15 - 1 - 1 - 1 病人として扱われること 15 - 1 - 1 - 2 周囲からの勤めが負担(宗教、健康食品など) 15 - 1 - 1 - 3 周囲のがんへの反応 15 - 1 - 1 - 4 病気を理解してもらえない 15 - 1 - 1 - 5 周囲からがん体質だと言われた 15 - 1 - 1 - 6 友達がなくなった、避けられる 15 - 1 - 1 - 7 社会のがんへの偏見
-------------------------	---

15 - 1 - 2 友人・知人・近隣への対応	15 - 1 - 2 - 1 知人・友人との付き合い方(自分の病気を知られたくない) 15 - 1 - 2 - 2 知人・友人との付き合い方(同情されたくない) 15 - 1 - 2 - 3 周囲への告知(告知の時期) 15 - 1 - 2 - 4 再発時の知人・近隣者などへの対応 15 - 1 - 2 - 5 死の恐怖を身近な人に相談できない 15 - 1 - 2 - 6 近親者のがん罹患を知られたくない 15 - 1 - 2 - 7 近所のがん罹患を知られたくない 15 - 1 - 2 - 8 世間的な体裁 15 - 1 - 2 - 9 周りの人のがん罹患を知られないように振舞うこと
-------------------------	---

15 - 1 - 3 社会からの孤立	15 - 1 - 3 - 1 外出の意欲がない 15 - 1 - 3 - 2 相談できる人、頼れる人がいない 15 - 1 - 3 - 3 社会との距離を感じる(だんだん遠ざかっている) 15 - 1 - 3 - 4 人に会う意欲がない 15 - 1 - 3 - 5 保証人を見つけにくい(家族なし) 15 - 1 - 3 - 6 世話をしてくれる人がいない
--------------------	--

15 - 1 - 4 社会生活への影響	15 - 1 - 4 - 1 社会生活における制限 15 - 1 - 4 - 2 余暇への影響
---------------------	--

15 - 1 - 5 今後の社会生活への不安	15 - 1 - 5 - 1 今までと同じ様に社会生活が送れるか、社会復帰できるか 15 - 1 - 5 - 2 社会の変化に対応できるか不安 15 - 1 - 5 - 3 一人暮らしでこれからの生活が不安
------------------------	---

15 - 1 - 6 地域との関係	15 - 1 - 6 - 1 地域内での役割を果たすことが困難 15 - 1 - 6 - 2 地域内での役割を果たせなため家族の負担が増加した
-------------------	--

15 - 1 - 7 同病患者との関係	<ul style="list-style-type: none"> 15 - 1 - 7 - 1 同病患者と出会えるか 15 - 1 - 7 - 2 同世代の同病者がいない 15 - 1 - 7 - 3 同病者の死により相談相手がなくなった 15 - 1 - 7 - 4 自分より重い同病者にいかに接するか
15 - 1 - 8 社会におけるストレス増	<ul style="list-style-type: none"> 15 - 1 - 8 - 1 人間関係によるストレス 15 - 1 - 8 - 2 子どもが産めないため結婚を断られた 15 - 1 - 8 - 3 がん罹患が原因で結婚を断られた 15 - 1 - 8 - 4 子どもを産めなくなったことによる周囲の反応
15 - 1 - 9 情報・メディア	<ul style="list-style-type: none"> 15 - 1 - 9 - 1 欲しい情報が得られない 15 - 1 - 9 - 2 情報が多すぎる 15 - 1 - 9 - 3 メディアの情報で(一層)不安になる 15 - 1 - 9 - 4 メディアの情報の信頼性 15 - 1 - 9 - 5 どうしたらがん克服者の情報を得られるか
15 - 2 家族との関係	<ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 1 配偶者との関係 <ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 1 - 1 配偶者に申し訳ない 15 - 2 - 1 - 2 配偶者との約束が果せない 15 - 2 - 1 - 3 配偶者の精神的負担 15 - 2 - 1 - 4 配偶者の家事に対する負担 15 - 2 - 1 - 5 配偶者の仕事への影響 15 - 2 - 1 - 6 配偶者の経済的負担 15 - 2 - 1 - 7 夫婦の関係性が変化したという意識(病気で一歩下がった感じ) 15 - 2 - 1 - 8 配偶者を残して先立つこと 15 - 2 - 1 - 9 配偶者が看病してくれるか 15 - 2 - 1 - 10 高齢・病気の配偶者が気がかり 15 - 2 - 1 - 11 配偶者の将来が心配 15 - 2 - 1 - 12 配偶者に負担をかける 15 - 2 - 2 配偶者との関係で困っていること <ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 2 - 1 離婚・蒸発 15 - 2 - 2 - 2 夫婦そろっての病 15 - 2 - 2 - 3 キーパーソンである配偶者に支援を求められない 15 - 2 - 2 - 4 配偶者が無知 15 - 2 - 2 - 5 配偶者が無関心 15 - 2 - 2 - 6 配偶者が無理解 15 - 2 - 2 - 7 夫婦関係(セクシュアリティ) 15 - 2 - 2 - 8 配偶者に八つ当たりしてしまう 15 - 2 - 2 - 9 配偶者による暴力、冷たい態度・言葉 15 - 2 - 2 - 10 配偶者の看病で治療に専念できない 15 - 2 - 2 - 11 治療のため別居を余儀なくされた 15 - 2 - 3 家族全体との関係 <ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 3 - 1 親(祖父母)の看護・介護ができない 15 - 2 - 3 - 2 家族に家事の負担をかける 15 - 2 - 3 - 3 家族に心配をかける 15 - 2 - 3 - 4 家族との別れ 15 - 2 - 3 - 5 家族に経済的な負担をかける 15 - 2 - 3 - 6 家族に負担をかける 15 - 2 - 3 - 7 高齢の親を預けること、預け先 15 - 2 - 3 - 8 家族に申し訳ない、迷惑をかけたくない 15 - 2 - 3 - 9 親より先に死ねない(義理の親も含む) 15 - 2 - 3 - 10 家族が病気や患者の気持ちを理解してくれない 15 - 2 - 3 - 11 家族に八つ当たりしてしまう 15 - 2 - 3 - 12 家族の心配が負担 15 - 2 - 4 家族関係におけるストレス増 <ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 4 - 1 配偶者の親との同居 15 - 2 - 4 - 2 配偶者の親の言動 15 - 2 - 4 - 3 家族と食事の内容・回数があわない 15 - 2 - 4 - 4 発症から時間がたつと家族に重要視されない 15 - 2 - 4 - 5 配偶者の無理解による経済的負担 15 - 2 - 4 - 6 配偶者の病気によるストレス増 15 - 2 - 4 - 7 同居の親族の介護を自分がしなければならないことによるストレス増 15 - 2 - 4 - 8 家事負担で治療に専念できない 15 - 2 - 4 - 9 家事をすることが負担 15 - 2 - 4 - 10 家族にドナーになることを断られた 15 - 2 - 4 - 11 家族が無関心・冷たい 15 - 2 - 4 - 12 家族の不和により治療に専念できない 15 - 2 - 5 家族等への告知 <ul style="list-style-type: none"> 15 - 2 - 5 - 1 家族への告知(親) 15 - 2 - 5 - 2 家族への告知(子供) 15 - 2 - 5 - 3 家族への告知(配偶者) 15 - 2 - 5 - 4 周囲、知人、家族への知らせ方 15 - 2 - 5 - 5 周囲、知人、家族へがん罹患を知られないようにする

15 - 2 - 6 家族に対する気がかり	15 - 2 - 6 - 1 家族の今後の生活が気がかり 15 - 2 - 6 - 2 親の生活・親の世話が気がかり 15 - 2 - 6 - 3 高齢・病気・障害をもつ家族の将来が気がかり 15 - 2 - 6 - 4 自分がいなくなった時の家族が心配 15 - 2 - 6 - 5 自分と同じ生活環境にある家族のがん罹患が心配
15 - 2 - 7 子どもとの関係	15 - 2 - 7 - 1 子どもの世話が十分にできない 15 - 2 - 7 - 2 子どもの学校や行事に参加できない(子どものためにできることが少なくなっていく気がする) 15 - 2 - 7 - 3 子どもの心身への影響 15 - 2 - 7 - 4 子どもに遺伝するのではないか 15 - 2 - 7 - 5 子ども・孫を預けること、預け先 15 - 2 - 7 - 6 子どもに感染するのではないか(C型肝炎等) 15 - 2 - 7 - 7 子どもに迷惑をかけたくない 15 - 2 - 7 - 8 外見の変化により子どもとの接触に抵抗がある 15 - 2 - 7 - 9 外見の変化により子どもの学校行事等への参加に抵抗がある 15 - 2 - 7 - 10 子どもに経済的な負担をかける 15 - 2 - 7 - 11 子どもの世話で治療に専念できない
15 - 2 - 8 子どもに対する気がかり	15 - 2 - 8 - 1 残される子どもへの思い・気がかり 15 - 2 - 8 - 2 18歳未満の子どもに対する気がかり 15 - 2 - 8 - 3 子供を後継者として育成できない気がかり 15 - 2 - 8 - 4 自分が子どもたちといつまで過ごせるか気がかり 15 - 2 - 8 - 5 母子・父子家庭のため子どもが気がかり 15 - 2 - 8 - 6 障害をもつ子どもが気がかり 15 - 2 - 8 - 7 病気の子どもが気がかり
15 - 2 - 9 妊娠・出産・育児の不安	15 - 2 - 9 - 1 妊娠(子どもをもうけること) 15 - 2 - 9 - 2 子どもがもう1人ほしい 15 - 2 - 9 - 3 (安全な)出産への不安 15 - 2 - 9 - 4 母乳を飲ませられない辛さ 15 - 2 - 9 - 5 今後の育児が不安 15 - 2 - 9 - 6 妊娠中のがん治療への不安 15 - 2 - 9 - 7 治療が妊娠中の子どもに及ぼす影響が不安 15 - 2 - 9 - 8 治療のための中絶
15 - 2 - 10 家族との意見の不一致	15 - 2 - 10 - 1 配偶者との治療方針に関する不一致 15 - 2 - 10 - 2 家族との治療方針に関する不一致 15 - 2 - 10 - 3 家族等が勝手に治療方針を決めてしまう

注) Web版がんよろず相談Q&Aで用いている「静岡分類」は、この分類をもとに、Web用に一部修正・追加しています。